

2025年12月9日

各 位

平和不動産株式会社

## 地域経済の長期的な資金循環と自立を目指す 「GOOD SOIL FUND」へLP出資 ～ファンド出資を通じ、多様なエリアでの場づくりに挑戦～

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、地域経済の長期的な循環と自立を目指す投資ファンド「GOOD SOIL 投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）へ出資することを決定いたしました。当社はグループ長期ビジョン「WAY 2040」において、成長戦略の一つとして「人々を惹きつける場づくりの全国展開」を掲げており、中期経営計画「WAY 2040 Stage 1」の重点戦略において、長期ビジョンのスローガンとして掲げる「非連続な成長」を遂げるため、新規事業分野への進出に取り組んでおります。

本ファンドへの出資を通じて、多様なエリアでの場づくりに挑戦し、長期ビジョンに掲げる非連続な成長の実現を推進してまいります。

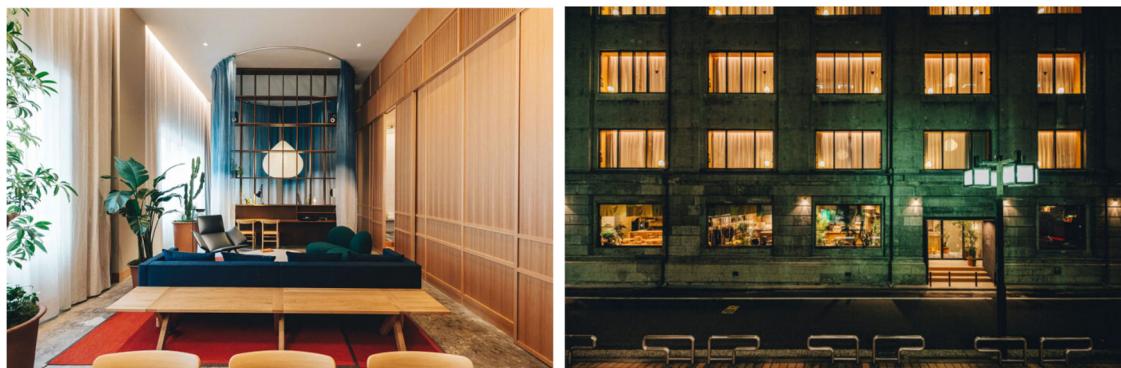


## 出資背景・目的

当社はこれまで、東京日本橋兜町・茅場町エリアにおいて、街独自の歴史と文化を尊重しながら、魅力あるホテル・店舗の誘致や交流の場の創出を通じて、活気と賑わいが生まれる街づくりを実現してきました。当社の街づくりの象徴でもあり、街を変化させる起点となったホテル「K5」は、GOOD SOIL 株式会社のグループ会社である株式会社 Staple (以下「Staple」) との協働で生まれた施設です。Staple は、東京日本橋にとどまらず様々なエリアで、魅力的なホテル、飲食店、ワークスペースなどを中心とした連続的かつ面的な開発によりエリアの活性化を実現してきました。

これまでの Staple との協業実績および Staple が取り組んできた各種プロジェクトを踏まえ、本ファンドへの出資を通じて、地域価値向上に資するホテル開発プロジェクトにおいて、Staple と新たな協業の可能性を探ってまいりたいと考えております。

こうした取り組みによって、当社が掲げるビジョン「場づくりの連続で、非連続な成長を遂げる“Bazukuri Company”へ」の実現をさらに加速すべく、本出資を決定いたしました。なお、本プロジェクトは、当社の新規事業提案に係る社内公募制度「平和不動産チャレンジプログラム (HCP)」に応募した社員の発案によって生まれたものです。



ホテル K5

## GOOD SOIL FUND について

本ファンドは、株式会社 Staple および三井住友信託銀行株式会社が共同設立した「GOOD SOIL 株式会社」により組成された、地域の持続的成長を目的とする開発型ファンドです。「地域経済に資金循環を生み、文化と自然資本を育て、豊かな風土を未来へつなぐ」という理念のもと、地域経済の長期的な成長を支える投資・運営モデルを構築しています。

人口減少下でも地域の活力向上に寄与するホテル開発に投資し、開発後は地域に根ざした運営を行います。その後、安定稼働した物件を地域事業者や住民も参加できる ST (セキュリティ・トークン) を活用した長期保有型ファンドへ引き継ぐことで、良質な不動産を地域へ還元することを目指しています。

### <ファンド概要>

|              |  |
|--------------|--|
| 名称           | GOOD SOIL 投資事業有限責任組合   |
| 無限責任組合員 (GP) | GOOD SOIL 株式会社   |
| 投資方針         | GOOD SOIL のグループ会社である Staple が企画・運営を担う徒歩圏内を中心としたコンパクトな地域におけるプロジェクト群 |
| 投資形態         | SPC (特定目的会社) 向け匿名組合出資を通じて上記プロジェクト群に投資                              |

※2025年12月9日時点

“Bazukuri Company”

### ● GOOD SOIL 株式会社/株式会社 Staple 代表取締役 岡 雄大氏 コメント

平和不動産との協業により実現した 2020 年の K5 の開業をきっかけに、日本橋兜町という街が生まれ変わっていく瞬間を、つくり手の一員として間近で見てきました。ビル一棟ではなくエリア一帯を連続的に育てていく平和不動産の姿勢は、徒歩圏内のまちを面で育てていこうとする Staple／GOOD SOIL の思想と深く響き合っています。だからこそ、今回 GOOD SOIL FUND に共感いただき、一緒にこの挑戦を進められることになったことを心から嬉しく思います。

今後は日本橋兜町で培った知見や取り組みをもとに、全国のさまざまな地域で、次の挑戦をご一緒できることを楽しみにしています。

### ● 平和不動産株式会社 代表執行役社長 土本 清幸氏 コメント

日本橋兜町・茅場町の街づくりにおいて、街を変化させる起点となった K5 を共に創り上げた Staple と、新たな形で再び協働できることを嬉しく思います。

近年、Staple は日本国内の様々なエリアで新たな拠点・目的地を作る取り組みを展開されています。本ファンドへの出資を通じて、当社が掲げるビジョン「場づくりの連続で、非連続な成長を遂げる“Bazukuri Company”へ」の実現をさらに加速すべく、今回の出資を決定いたしました。

地域価値向上に資するホテル開発プロジェクトにおいて、新しい挑戦の一歩を Staple/GOOD SOIL と共に踏み出せることを大変楽しみにしております。

### 平和不動産チャレンジプログラム（HCP）について

当社は、長期ビジョン「WAY2040」で掲げる非連続な成長を遂げるために、新規事業分野に進出することを掲げており、こうした取り組みの一環として、新規事業提案に係る社内公募制度「平和不動産チャレンジプログラム（HCP）」を創設しております。

本制度は、当社のこれまでの事業内容に捉われない新規事業分野へ進出し、新たな事業・社会価値を創出するとともに、社員のビジネスマインド向上の場とする目的としております。

### 会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡を始めとする証券取引所ビルのオーナーとして、1947 年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会 社 名：平和不動産株式会社

設 立 日：1947 年 7 月

代 表 者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町 1 番 10 号

会 社 H P：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以 上

### 本件に関するお問い合わせ先

平和不動産 PR 事務局（株式会社イニシャル内）担当：横山、古屋、西野

TEL：03-6821-5730 FAX：03-5572-6065

MAIL：[heiwa\\_pr@vectorinc.co.jp](mailto:heiwa_pr@vectorinc.co.jp)